

研究会員の声 12

これらは責任のとれない立場からの生の声を記録したものですので、誤解などあるかも知れません。それを承知でお読みください。

○ このところ人血造船の株価が下がっているね。昨年公開質問状を始めたころと比較して 30 円 (27%) 以上下がった日もあった。この間日経平均は 6%程度の低下なので、それが目立つ。もっともソニーやパナに比べれば、僅かかも知れないが。

○ 2ちゃんねるでは HZ 社の社長交代が書かれている。大多数の良識ある HZ 社員にとって「人血造船」や「日立造船 詐欺」で検索されるようになっては恥以外の何者でもない。

○ 我が国独自の遠心成形法による FRP 高圧管の技術を守るため、会社の危急に際して退職金などを会社に貸した。その返還裁判が結審するのを引き延ばし、その間に会社から金品を抜き取って新会社を設立し、会社には負債を負わせて倒産させた。負債を負わせるときには裏操作を行ったことはつかんでいる。こんなばかげたことが許されるはずが無い。相手は一部上場企業である。相手にとって不足はない。この偽装倒産を裁判で暴くことは大いに価値がある。

○ 何が大阪を代表する企業だ。実体は詐欺師以外の何者でもない。

今回、日立造船乗っ取り詐欺被害者の会の弁護団長として、被害者の一人の親族である大塚清明氏が務めてくれることになった。元・経済犯を専門とする特捜部長を務め、仙台高等検察庁検事長を務められた方である。一流詐欺狸の首根っこを押さえるためには、ふさわしい格の方である。これから始まる一連の裁判を戦える体制ができてきた。走狗の裁判には現場レベルで対応することになるが、我が国が抱える技術立国への懸念をつぶしていく長期戦に対応出来る体制ができたということである。